

## ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2002年4月2日

2002年産冬小麦の播種期（2001年10月～11月）の土壌水分は、東中央地区では不足していたが、南東地区のワラワラ、ウイトマン郡では“適”の報告であった。12月末現在の小麦の発育状況は、アダムス郡で平年より草丈が小さい（smaller than normal）と報告されていたが、他の小麦生産郡では、平年並か多少良い状態であった。Snow coverも平年並みで、冬季の冬小麦の状態は良かった。

2002年3月31日現在の状況は、先週の降雨にて土壌水分が改善され、冬小麦の生育状況は概ね平年並みである。東中央地区の諸郡で春小麦の播種が例年より早く3月最終週より開始され、アダムス郡では凡そ30%完了。

2002年3月31日現在

土壌水分状況：

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	0	5	90	5
Subsoil (%)	0	10	87	3
Irrigation water (%)	0	0	100	0

小麦作況：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter wheat Dry land (%)	0	2	43	48	7
Winter wheat Irrigated (%)	0	0	0	100	0
Spring wheat Dry land (%)	0	0	84	16	0
Spring wheat Irrigated (%)	0	0	0	100	0

小麦進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
Spring wheat Planting (%)	25	-	17	19
Spring wheat Emerged (%)	3	-	4	5

Source: Washington Agricultural statistics Service